



# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**2007.1.1**  
**NO.7**  
2006～2007年度  
「率先しよう」



RI 会長 ウィリアム B. ボイド




ガバナー 三軒久義

## 目次

1. ガバナーメッセージ	1
2. 半年を振り返って	2
3. 2007年規定審議会に向けて	3～4
4. ガバナー補佐として	5～6
5. 新入会員紹介	7
6. 訃報	8
7. ポールハリスフェロー・米山功労者（11月分）	9～10
8. ハイライトよねやま	10
9. ロータリー文庫	11
10. 出席報告（11月分）	12
11. 1月行事予定表	13

**1月はロータリー理解推進月間**

 **国際ロータリー第2640地区ガバナー 三軒久義**  
**ガバナー事務所**  
 〒640-8215 和歌山市橋丁2-3 サイバーリンクスN-4ビル2F  
 TEL. 073-428-2640  
 FAX. 073-428-2643  
 E-mail: info@rid2640g.org  
 URL: http://www.rid2640g.org/sangen/

## ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2640 地区  
ガバナー 三軒 久義



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては  
お元気で、気持ちも新しく 2007 年の元旦をお迎えのこととお  
慶び申し上げます。さて、私どもの 2006～07 年度も、いよ  
いよ後半に入ります。会長、幹事様に於かれましては、ガバナー  
公式訪問で大変お世話になり、特に会長・幹事懇談会でクラブの  
事情、得意の奉仕活動、会員増強の状態、クラブの特徴や特殊性  
など、多くのことを話しあいさせて頂きました。そこでロータリー  
の多様性ということをつくづく感じさせられました。社会奉仕  
に力を入れているクラブ、国際奉仕にあるいは新世代に主眼を置いているクラブ、増強に  
成果を挙げているクラブ、親睦活動に、または例会出席に重点をおいているクラブなど  
など、それぞれの得意の分野で活躍していただいていることに敬意を表します。

しかし、いかなるロータリー活動におきましても「ロータリーを理解していること」が  
大切で、ロータリーの理解が不足していると、ロータリー活動としての成果は半減します。  
今月は「ロータリー理解推進月間」です。今頃なぜロータリーの理解なのかと思われる方  
も多いでしょう。私はガバナーになって「自分はロータリーのことをこんなにも知らな  
かったのか」と反省しています。クラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）の導入が問題  
となっている今、クラブ細則を見直し、四大奉仕とくにクラブ奉仕や職業奉仕を勉強する  
につけ、ロータリーの理解すなわちロータリーを知ることがどんなに大事であるかが分か  
り「ロータリー理解推進月間」の必要性も納得できました。

日本人が日本の歴史を学ぶ必要があるように、ロータリアンもロータリーの歴史を先ず  
知ることが大切です。ロータリーはポール・ハリスと 3 人の友人、シルベスター・シール、  
ハイラム・ショーレおよびガス・ローアが 1905 年 2 月 23 日にシカゴで集まったのが  
始まりということは、よく知られていますがその後のことは断片にしか知らないロータリ  
アンも多いと思います。100 年以上もの歴史を持つロータリーの流れを知るとは、ロ  
ータリーを理解するのに大変役に立ちます。われわれがロータリーを理解するのにもっと  
容易なのは「ロータリーの友」を 1 年間通して読むことです。そうすれば次の 1 年間も読  
みたくなる筈です。

会長、幹事様、後半年、思いっきりロータリー活動をしませんか！そしてクラブが活性  
化された姿を見ようではありませんか！どうか引き続きよろしくご協力をお願いします。



## 半年を振り返って



パストガバナー  
平尾 寧章

半年を振り返ってとは、あまりにも短い日々です。新米のパストガバナーとして7月1日(土)には東京でのガバナー会に出席しました。

7月15日にはクラブ会長会議があり、昨年度のGSEの相手地区のシカゴ6440のパストガバナー江並さんの講演とクラブリーダーシッププラン(CLP)についての会合でした。

米国TDKと米国ホンダの役員として立派に務められ日本人でありながら6440地区ガバナーの江並さんの人柄にふれロータリーの奥深さを感じました。

クラブリーダーシッププラン(CLP)は昨年のガバナー年度の初期に突然知り対応に苦慮しましたが、地区情報委員会やパストガバナーより教えていただき又何回かの勉強の機会と共に全貌がぼんやりと分かってきた今頃です。

今年の和歌山の4つのI.M.ではCLPを主題としての勉強会となります。これを機に一昔前のICGF(IGF)の名前のごとくフォーラム型式に戻っていくのかとの気もします。とりあえずロータリー情報に関して中村パストガバナーや情報委員会の皆様は多忙であります。新宮でのI.M.1組ではゼネラルリーダーの大役をうけCLPについての1日でした。

先立って田辺、白浜4クラブでの研修会を村上ガバナー補佐主導で実施したとのこと。又資料もいただき関心の高さを感じました。私個人としては慌てずに、実施されている他地区、他クラブの様子を見ながら各クラブが考えてゆけば良いのではと思います。

クラブがCLPを採用するとしますと、今までの四大奉仕(クラブ・職業・社会・国際)を核としての委員会組織が増強・財団・広報・奉仕プロジェクト・クラブ管理の5つを中心とする委員会となることとなります。

委員会の名前が変わってもロータリークラブとして、又ロータリアンとしての理念は変わるものではないと思いますが、個人奉仕・職業奉仕のロータリー独自の考え方(哲学)がどこかに行ってしまうような気がして不安です。

11月23日～26日に岡山にて財団セミナー、増強セミナー、ロータリー研究会の勉強会がございました。

当地区の多数のパストガバナーが講師として、パネラーとして活躍されました。

私はCLPの分科会で一番前の席で目を大きく開いて集中してきました。

ガバナー年度は目先の公式訪問、会合、行事に夢中でしたが今年は肩の力を抜いて研修させていただくつもりです。

## 2007年規定審議会に向けて

パストガバナー  
中村 幸吉

2007年4月22日～27日に、シカゴ・マリオット・ダウンタウン・マグニフィセントにおいて国際ロータリー（R I）2007年規定審議会が行われます。

ご存じのように、3年毎に行われるR I規定審議会は、R Iの立法機関であって、そこでは全世界500余地区から選出された代表議員により、R I定款・細則及びクラブ定款を改正する制定案、並びに組織規定を改正することを目的としない提案、すなわち決議案（これらをまとめて立法案という）の審議が行われます。この審議会に向けて、我々各地区の代表議員は着々と準備を進めております。

「ロータリー理解月間」に因んで、最近のこの事に関わる情報をお伝えします。といたしますのは、去る11月25、26日に岡山で開催されたロータリー・ゾーン研究会において、初めて、分科会の議題として、正式に、この規定審議会が取り上げられたからです。

それは2004年版手続要覧におけるゾーン研究会・プログラムの項、及びロータリ章典（60.050, 59.020.2）の記述によれば、

**「規定審議会の年度には、R I 理事会は実際に投票する代表議員に同じ地域のロータリアンの意見を聞く機会が与えられるよう、R I 理事会が審議される立法案から選んだ数件の立法案の内容について討議する本会議を開催することを、招集者に求めている」**

とあります。これを受けて、招集者の重田、渡辺両R I理事は、私にそのモデレーターを委任されました。

この分科会における規定審議会の部門に託された上記の使命を達成するためには

### ① 規定審議会の役割

### ② R I 理事会が選んだ案件

について、本分科会、特に第5セッションの討論において明確にしたい、と考えました。しかし、現時点では、②の案件がゾーン研究会の日程までに提示されない可能性の方が高い、と思われましたので、追加事項として

### ③ 第1, 2, 3, 4 (A) ゾーン（日本のゾーン）より提案された立法案の紹介とその検討

### ④ ゾーン研究会では、毎年、この規定審議会を案件として取り上げて欲しい

の二つの件についてもディスカッションして戴きたいと考えました。

特に、④の件については

**2006～07年度は、提案された立法案に対する考察**

**2007～08年度は、採択された案件についての評価**

**2008～09年度は、提案すべき立法案の検討**

というように、毎年ゾーン研究会で、角度を変えて議題とすることによって、我が国全体の規定審議会への理解が深まり、強いては、**日本独自の纏まった案件**の生まれてくることが期待されるからです。

①の件については、今更云うまでもなく我々のルールを我々自身で審議採択するのです。②の件は置いておいて、③の件では、我が地区から提案した、「DLP, CLPのような地区、クラブの運営に関わることについては理事会の押しつけではなく規定審議会ですべて充分議論すべし。」と云う決議案を説明し、他の地区からも同様の趣意の提案が数件、提案されていることを力説しておきました。

さらに、渡辺RI理事の提案により、本研究会では、第6セッションにおいて、再度、規定審議会が議題として取り上げられ、そこでは、我々は規定審議会に”何を期待するのか、そして何が期待できるのか！”を、全体会議の中で、論議することになりました。

ここでは、我が地区の中島治一郎パストガバナーがコメンテーターとして、”DLPの時のように、CLPをRI理事会決定として、クラブに押しつけるとしたら、ロータリーのよりよき発展を阻害する”、と強い口調で主張され、満場の拍手を浴びました。

**以上の論議は、ことの内容の是、否に関わりなく、結果的に、国際ロータリーの発展、強いてはクラブの強化、発展にも繋がるものと、私は改めて確信を深めた次第です。**

以上



## 「ガバナー補佐として」

I.M. 5 組ガバナー補佐  
辻 秀和

近隣六クラブへ度重なる訪問をさせていただき各クラブの会長・幹事はじめ会員の皆様とより親しくなれましたことを、大変嬉しく存じます。

11月9日太子 RC・富田林 RC・富田林南 RC の G 公式訪問、11月15日大阪狭山 RC・河内長野東 RC・河内長野 RC の G 公式訪問が皆様方のご協力が無事終えましたこと厚くお礼申しあげます。



さて、こんなに頻繁に他クラブへ **Make-up** させて頂きましたのは十数年ぶりの気がします。私の **Home Club** は過去長年間出席率 100% を維持していました。その当時を思い出しつつ、**Make-up** に行くことの「苦痛」がしだいに「快感」へと変化してゆきました。

それは、こんなに近隣クラブでありながら、各クラブともその「体質」・「特徴」の相違が見事に表れているのを再発見できて、その違いが大変新鮮に感じる事ができました。当たり前なことかも知れませんが、日頃は **Home Club** の中でいるとマンネリ化しがちで、**Old Fashion** になるかもしれません。機会をとらえ他クラブへ出かけて行き、そのクラブの新しい感覚を常に取り入れる気構えで、「良いところ」・「悪いところ」を参考に勉強する事が大切ではないのでしょうか。これが各自の **Home Club** のいろいろな意味での「向上」に役立つと思います。

近隣クラブへの **Make-up** でさえこのようにたくさんの新発見があるのです。ましてや日本全国各地のクラブ、世界各国のクラブを訪問することによってのみ得られる素晴らしい仲間（**Rotarian**）との出会い、ユニークなクラブ奉仕、効果的な奉仕プロジェクト、斬新な R-活動、未来を築く青少年奉仕、など計り知れない「未知なる遭遇」がそこにあるのです。

「言語」に頼らず「肌でじかに感じる」ことがいかに重要であるかを **AG** としてクラブ訪問させていただき再認識できました。

残る任期も出来るだけ「**Make-up**」を心がけ、訪問させていただいたクラブをより深く理解することによって少しでも三軒 G のお役に立てればと願います。

## 「ガバナー補佐として」

I.M. 5 組ガバナー補佐  
西浦 能兼



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、私の担当は三軒ガバナー様のお膝元 IM5 組 12 クラブの内の 6 クラブです。

ホームクラブ松原の子クラブに当ります藤井寺、美原、松原中 RC 様と孫クラブの藤井寺しゅら RC 様、そして、羽曳野 RC 様であります。各クラブ様には、いつも温かくお迎え頂き感謝致しております。

振りかえりますと一昨年(2005年)12月、RI 日本支局より「ガバナー補佐 研修の手引」が送られてまいりました。この手引書の予習が仕事の始まりで私にとっては丁度一年を迎えた思いです。PETS から始まるクラブ会長様の思いも同じだと思います。

あつと言う間に半年が過ぎ、各クラブ様では上半期の総括を頂いた事と思います。皆様には

### 2006～07 年度運営方針

1. RI テーマの活用
2. 出席率の向上(メイクアップで90%)
3. ロータリーらしい社会奉仕を
4. 世界社会奉仕プログラムの実施
5. 地区大会へ出席を！

(4月14日～15日・スイスホテル/ラブリーホール)

6. 国際大会への参加を！

(6月17日～20日・米国ソルトレイクシティ)

今一度、三軒ガバナーの地区運営方針を確認頂き、年次計画未達の部分は4月の地区大会をZラインとする気迫でお取り組み頂きたいと願っています。

特に私は、出席率の向上はメイクアップで90%、ロータリーらしい社会奉仕をと言われる三軒ガバナーの視点に深く感銘いたしました。

実は、私が最近感じることはクラブ奉仕部門が低調であると思えてなりません。

「難解だ」「ややこしい」からとロータリーの綱領や定款・細則に目を背けず理解しなければ折角の活動も十分な成果をあげられないと思います。倫理と慈愛を高い理念として持ち“四つのテスト”という行動規範で身を律し、現実的な社会に即して忍耐強く理想を追求するロータリーの運動は人類不偏の道です。下半期は「温故知新」ロータリーの歴史に学んで責務を果たしたいと思っています。

# 新入会員紹介

11 月



まんどころ つよし  
**政所 剛**  
所属クラブ：有田RC  
職業分類：火災保険  
生年月日：1960年4月12日



みなみ ひろし  
**南 広次**  
所属クラブ：泉佐野RC  
職業分類：植物油製造  
生年月日：1948年1月30日



いけだ ゆきお  
**池田 行男**  
所属クラブ：粉河RC  
職業分類：団体役員  
生年月日：1936年8月21日



**鶴 啓之**  
所属クラブ：堺東南RC  
職業分類：食品醸造卸業  
生年月日：1953年11月5日



かわもと ひろし  
**川本 博司**  
所属クラブ：田辺はまゆうRC  
職業分類：建設機械リース  
生年月日：1961年7月13日



まつむら まさこ  
**松村 昌子**  
所属クラブ：田辺はまゆうRC  
職業分類：薬剤師  
生年月日：1947年6月19日



かめい まさゆき  
**亀井 雅幸**  
所属クラブ：和歌山北RC  
職業分類：建設業  
生年月日：1946年7月22日





## 訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



かわい さちお  
川合 幸夫様 (新宮RC)

2006年11月26日死去

在籍期間：50年 (チャーターメンバー)

職業分類：日本料理

ポールハリスフェロー：

マルチプル ポールハリスフェロー

生年月日：大正5年5月20日



はやま けんじ  
早山 健二様 (新宮RC)

2006年11月20日死去

在籍期間：31年

職業分類：金物販売

ポールハリスフェロー：

マルチプル ポールハリスフェロー

米山功労者：米山功労者

生年月日：大正11年3月21日

## PHF・ベネファクター（11月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
辻 知昭	1	河内長野東	辻本 雅一		大阪金剛
雪本 栄	BE	岸和田	沢埜 富二雄		堺中
室田 光重	BE(2)	岸和田	中田 義一		堺東南
中山 敏行	1	岸和田	村本 辰弘		堺東南
矢倉 甚兵衛	12	串本			

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

## 米 山 功 労 者（11月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
梅本 茂喜	1	有田2000	岩崎 利明	1	海南西
久保 光伸	4	岩出	河野 孝	1	海南西
三星 達男	3	岩出	前窪 進一	1	海南西
和田 脩	7	岩出	藤井 康典	2	関西国際空港
藤原 進	2	和泉南	亀井 定雄	2	関西国際空港
日笠 忠一	2	和泉南	成子 光弘	2	関西国際空港
酉家 進	3	和泉南	田中 洋	2	関西国際空港
古谷 伊佐雄	5	泉佐野	福永 祥施	6	岸和田
井原 輝久	3	泉佐野	茨木 孝一	2	岸和田
松本 雄次	1	泉佐野	伊丹 克介	6	岸和田
南 揚道	11	泉佐野	加藤 二郎	4	岸和田
小笠原 胤次	3	泉佐野	毛利 高二	6	岸和田

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
才新 正也	6	泉佐野	西秦 好郭	2	岸和田
島田 久	5	泉佐野	大橋 寛順	5	岸和田
藤田 孝	2	海南	阪井 正明	5	岸和田
小林 逸平	1	海南	藤田 光寛	4	高野山
森 泰皓	6	海南	速水 喜彦	3	堺北
西田 紘美	2	海南	真法 太	3	堺北
岡 甫	6	海南	荻田 一夫	3	堺東南
重根 豊	6	海南	吉村 博勝	5	堺東南
田淵 利幸	2	海南	福田 功	2	新宮
辻 寛	5	海南	廣井 太郎	4	新宮
早川 満	3	海南東	田中 国雄	1	新宮
前田 洋三	1	海南東	前川 克洋	3	高石
橋中 雅巳	1	海南西	新井 康司	4	田辺

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

★ ハイライトよねやま 82号 ★ 2006年12月12日発行

：：今月のトピックス：：

1. 寄付金速報 — 前年同比減少！連続記録更新ならず —
  2. 台湾学友会総会出席報告 — 台湾学友会の新理事長が決定 —
  3. 外務省の招へいで米山学友が来日
  4. 陶芸家の米山学友、張義明さん夢かなう — 母国で凱旋展覧会 —
- 《事務局からのお知らせ》

確定申告用領収書および年末年始の休業について

## 文庫通信 (232号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### クラブ活動の資料として (2)

- ◎「ロータリーが今直面している問題点ー日本におけるロータリーを中心に」  
川尻政輝 2006 10p (D.2570 地区大会)
- ◎「クラブ組織のあり方について」 加来浩二 2006 2p (D.2750IM)
- ◎「都心クラブにおける地域密着の社会奉仕活動について」 片倉章雄 2006 2p  
(D.2750IM)
- ◎「規定審議会『ロータリー第2世紀のルール』」 田中 毅 2006 6p  
(第34回ロータリー・ゾーン研究会報告書)
- ◎「CLP資料」 吉田正和 2006 6p (D.2740 月信)
- ◎「CLP地区研修セミナーより」 成田育夫 2006 4p (D.2500 月信)
- ◎「C・L・Pの“流れ”“考え方”“進め方”」 藤川享胤 2006 1p  
(D.2800 月信)
- ◎「家庭、地域社会から子どもの心を変える二つのアプローチ」 武笠和夫  
2002 11p (学校経営第47巻6号)  
[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]
- ◎「ロータリーこの麗しきものークラブ会長・幹事さんのために」 塚原房樹  
2006 41p [申込先：塚原房樹 FAX (011) 642-7560]
- ◎研修のための私たちが理解するロータリーの組織」 川尻政輝・坂本俊雄  
2006 101p [申込先：揺籃社 TEL (042) 620-2615]

### ロータリー文庫

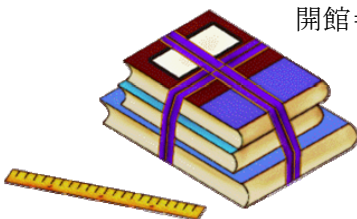
〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



# 第2640地区 出席報告 (2006年11月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	11月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	11月出席率	平均出席率
	05.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計					05.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計			
有田	40	40	1	1	0	1	4	88.29	91.15	大阪狭山	6	6	0	0	0	0	4	85.00	83.00
有田南	43	41	0	0	0	2	4	89.12	91.29	りんくう泉佐野	27	27	0	0	0	0	4	85.16	84.01
有田2000	19	19	0	0	0	0	5	73.68	80.00	堺	80	78	0	0	0	2	4	92.19	91.46
藤井寺	13	13	0	0	0	0	4	90.37	94.07	堺東	32	34	0	2	0	0	5	97.93	98.18
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	3	87.50	93.20	堺北西	19	20	0	1	0	0	4	74.99	73.20
御坊	57	58	0	1	0	0	3	84.31	84.99	堺泉ヶ丘	24	25	0	1	0	0	4	89.58	90.48
御坊東	20	20	0	0	0	0	5	84.00	87.88	堺北	42	44	0	2	0	0	3	87.77	81.58
御坊南	34	34	0	0	0	0	4	88.64	88.09	堺南	39	40	0	2	1	1	4	90.00	88.77
羽曳野	31	33	0	2	0	0	5	91.56	95.50	堺中	33	32	0	0	1	1	5	60.77	64.73
羽衣	25	26	0	1	0	0	4	83.00	84.26	堺南西	4	4	0	0	0	0	3	90.00	90.00
阪南	20	20	0	1	1	1	5	73.33	74.37	堺西	26	26	0	1	0	1	4	86.84	94.47
橋本	53	55	0	3	0	1	4	90.82	91.48	堺おおいずみ	35	35	0	1	1	1	4	93.10	93.93
橋本紀ノ川	24	24	0	0	0	0	4	93.40	92.40	堺フェニクス	27	32	0	5	0	0	4	65.00	81.63
岩出	30	31	0	1	0	0	4	91.67	92.83	堺清陵	24	24	0	0	0	0	4	95.45	95.85
和泉	37	38	0	1	0	0	5	80.01	87.01	堺泉北	20	20	0	0	0	0	4	92.51	89.27
和泉南	36	37	0	1	0	0	4	58.33	61.29	堺東南	14	16	1	2	0	0	5	85.42	91.34
泉大津	51	52	0	1	0	0	3	70.85	76.32	泉南	24	23	0	0	0	1	3	85.71	83.21
泉佐野	37	37	1	3	1	3	4	95.66	93.57	新宮	62	61	0	1	2	2	4	81.14	84.69
海南	51	50	0	0	1	1	4	76.29	81.55	白浜	17	17	0	0	0	0	3	97.78	90.45
海南東	71	71	0	0	0	0	4	88.22	83.14	忠岡	16	16	0	0	0	0	4	70.46	71.33
海南西	24	24	0	0	0	0	4	85.62	84.28	太子	6	5	0	0	0	1	4	55.00	49.47
貝塚	25	25	0	0	0	0	4	98.00	97.92	高石	36	36	0	1	0	1	4	71.29	73.67
貝塚コスモス	21	22	0	1	0	0	5	86.00	90.65	高師浜	21	22	0	2	0	1	4	81.39	84.25
関西国際空港	37	40	0	3	0	0	4	71.05	68.73	田辺	87	87	0	1	0	1	4	90.00	91.40
河内長野	31	31	0	1	1	1	3	81.40	80.70	田辺はまゆう	32	41	2	9	0	0	3	72.07	76.99
河内長野東	28	32	0	4	0	0	5	92.00	91.96	田辺東	48	49	0	1	0	0	5	90.86	91.89
岸和田	56	56	0	1	0	1	5	88.24	87.51	富田林	37	37	0	0	0	0	4	75.93	77.04
岸和田東	61	59	0	0	0	2	3	93.33	93.79	富田林南	22	22	0	0	0	0	3	85.18	86.57
岸和田北	32	32	0	0	0	0	5	96.00	96.53	打田	13	11	0	0	2	2	4	87.89	92.03
岸和田南	21	20	0	0	0	1	3	96.67	94.68	和歌山	69	76	2	7	0	0	4	87.91	91.18
粉河	27	28	1	1	0	0	5	83.56	85.75	和歌山アゼリア	50	51	0	4	0	3	4	77.60	77.28
高野山	26	27	0	1	0	0	3	89.33	90.34	和歌山東	60	61	0	1	0	0	4	86.50	91.50
串本	10	10	0	0	0	0	4	72.50	71.50	和歌山城南	40	43	0	4	0	1	4	90.13	87.56
松原	46	46	0	2	0	2	4	87.50	87.43	和歌山北	50	53	1	4	0	1	3	80.00	82.00
松原中	28	25	0	0	1	3	4	87.50	84.98	和歌山南	89	93	0	4	0	0	3	83.76	81.19
美原	23	25	0	2	0	0	3	90.50	92.40	和歌山中	34	33	0	0	0	1	3	83.34	82.25
那智勝浦	22	22	0	0	0	0	4	85.00	73.05	和歌山西	22	22	0	0	0	0	5	95.00	94.99
大阪金剛	33	33	0	0	0	0	4	94.44	89.67	和歌山東南	39	42	0	3	0	0	5	84.74	86.53

クラブ	7月1日クラブ会員数				11月末クラブ会員数				11月平均出席率	入会		退会	
	男性	2451	女性	135	男性	2493	女性	144		11月	累計	11月	累計
76	2586				2637				85.91	9	91	12	40

1 月 ロータリー理解推進月間

1日	(月)	ガバナー事務所年末年始休暇	
2日	(火)	↓	
3日	(水)	↓	
4日	(木)	↓	
5日	(金)		
6日	(土)		
7日	(日)		
8日	(月)		
9日	(火)		
10日	(水)		
11日	(木)		
12日	(金)		
13日	(土)		
14日	(日)		
15日	(月)		
16日	(火)		
17日	(水)		
18日	(木)		
19日	(金)		
20日	(土)	第3回財団奨学生オリエンテーション 第3回諮問委員会	和歌山 JAビル ホテルグランヴィア和歌山
21日	(日)	2007 学年度 米山奨学生選考試験	和歌山YMCA
22日	(月)		
23日	(火)		
24日	(水)		
25日	(木)		
26日	(金)		
27日	(土)		
28日	(日)	国際協議会(1月28日~2月4日) 米国カリフォルニア州・サンディエゴ	
29日	(月)	↓	
30日	(火)	↓	
31日	(水)	↓	



国際ロータリー第2640地区  
ガバナー事務所のご案内



〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 428-2640

F A X (073) 428-2643

E-mail info@rid2640g.org

U R L http://www.rid2640g.org/sangen/

勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 永島 龍弘

事務職員 山本千恵子 平田有紀子